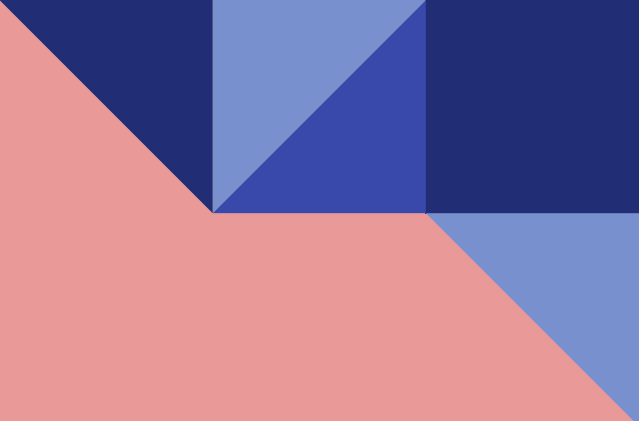




研修会 「家族としてみるヤングケアラー」 参加者アンケート 結果

2025年7月29日実施

研修会内容

1. 日 時:令和 7年7月29日(火) 14:00～16:00(13:30～受付開始)

2. テーマ:「家族としてみるヤングケアラー」

※研修資料につきましては、参加者へ研修会前に事前にメールで配布しますので、印刷してご持参ください。

- ・講義
- ・グループワーク
- ・質疑応答

3. 開催場所:早川福社会館 401号室

4. 応募資格:令和 7年度東住吉区ケアマネ連絡会会員

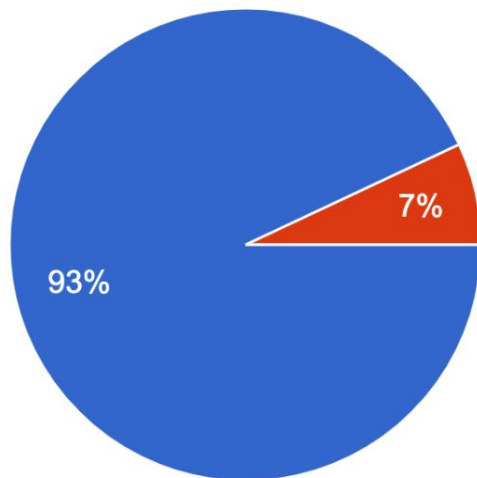
※研修会を受講するには東住吉区ケアマネ連絡会への入会が必要です



1. 今回の研修会はいかがでしたか？

1. 今回の研修会はいかがでしたか？

43 件の回答



- 良かった
- どちらともいえない
- 良くなかった

2. 今回の研修会の感想をご記入ください

分かりやすかった

ヤングケアラーと、家のお手伝いと境界線や、言葉の声掛けなど難しいと思いました。

とても分かりやすく勉強になりました。

ありがとうございました。ヤングケアラーの事が少し理解できたように思います。

子供との関わりがないため、声かけなど難しいと感じた

知識がかなり広がりました

今まで考えたことが無かったんですが、ヤングケアラーの研修を受けて、20代から40代までが対象になる可能性があってもおかしくない現実を知り、勉強になった。

ケアマネとして相談窓口へ繋ぐことを学びました。

初めは眠たい講義かなと思ってましたが、

聞いているうちに、すごくわかりやすい！と感じがして、具体的にこうして対応すべきなんだと良くわかりました。

理解する事難しいですね

わかりやすかった

2. 今回の研修会の感想をご記入ください

関わり方について考える事が出来た。

初めてのヤングケアラー研修良かったです

担当している利用者家族にヤングケアラーはいないが、もし今後対応することがあれば今回の研修を参考にしたいと思う。

まずは挨拶やたわいもない会話をする。何故？と聞かないということが、気付きました。

勉強になりました

ヤングケアラーに対する認識が少し変わりました。

凄い内容量でした よく分かりました

じわじわゆっくり関わっていく

ヤングケアラーの事が、以前より、より深く分かった。

自然な対応を心がけないと思いました。

実際の対応事例や当事者の気持ちなどもわかり良かったです。

ヤングケアラーの言葉自体数年前に知りましたが、どのような生活をされているのかを知らなかった。若い時にヤングケアラーを経験していると性格などに影響が出ると聞き、なんとか環境を整える必要があると感じた。

2. 今回の研修会の感想をご記入ください

ケアマネの役割、役に立つことがあるということがわかりやすかった。

若干ヤングケアラーの勘違いをしてました。

研修を受けて、ケアマネの業務へも結びつく様なお話を聞けました。

なし

あまりよくわからなかったヤングケアラーの理解を深めることができた。

ヤングケアラーの声かけ等留意点に気づかせていただきました

ヤングケアラーについては、今まで関わりが無かったので、大変勉強になりました。ありがとうございました。

具体的な関わり方が分かりにくかった。

子供には希望を持って将来を考える環境が大事であると思いました。

まだヤングケアラーがいるケースに出会った事はないですが、参考になりました

難しい課題やと思いました

ヤングケアラーが抱える問題への気付きや、ケアマネが関われる事など考える良い機会になりました。

普段、訪問ケアをしていて、あまり10歳代20歳前後のケアをしている方と、関わる事がなかったので、ヤングケアラーの状況や、子供たちの気持ちがとても勉強になりました。

2. 今回の研修会の感想をご記入ください

先生が声のかけ方や接し方など具体的に話してくれたのでとてもわかりやすかった

わかりやすかった、ケアラーとの接し方注意したいと思う、

ヤングケアラーについて理解が深まった

ケアマネと家族の関わりを考える機会になりました

解決方法を伝えたいという思いもあり、助言してしまったり利用者様を中心にした家族への関わりになってしまいがちですが、違う視点からの関わりが重要であることを知り、とても勉強になりました。

とても良い学びの場になりました。

ありがとうございました。

とても難しい研修でした。が、ためになりました。

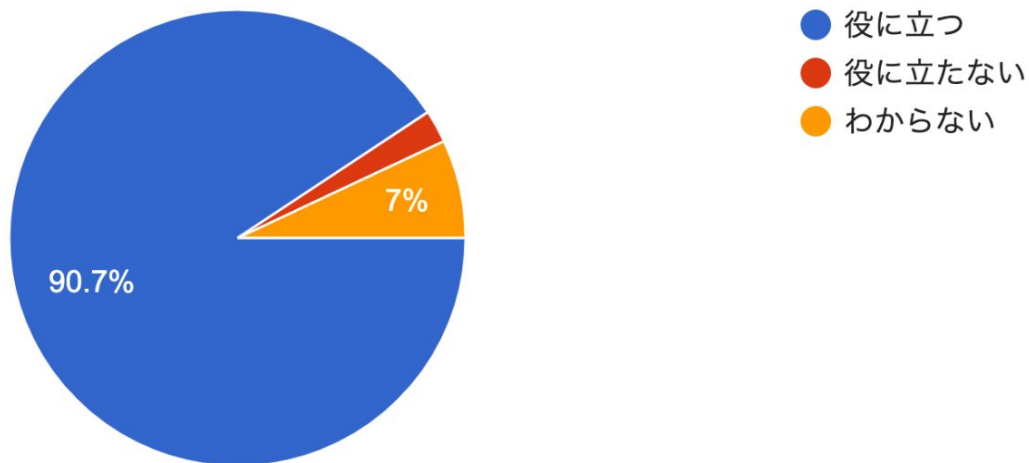
凄く分かりやすいお話でした

知識不足の分野だったのでとてもためになりました

3. 今回の研修は普段の業務に役立つと思いますか？

3. 今回の研修は普段の業務に役立つと思いますか？

43 件の回答



4. 3.で選択された回答の理由やその他ご意見がありましたら、ご記入下さい。

とくになし

家族間の不仲の時など

特になし

お孫さんと同居している家庭もあるので、お孫さんの様子もみたいと思いました。

現実にありますね

対応ケースがない

声掛けなど研修の内容でハッと思った事があったので、知識として持つだけでなく実践で使っていこうと思いました。

ケアマネ業務も助言、否定、励ましを避けたいと感じました。世間話が大事ですね。

援助技術としてのお話ありましたが、どの世代にとっても、必要不可欠なんだと、改めて思いました。

なし

ヤングケアラーとの関わりが過去にありその時はうまく関われなかったが、今後は研修で学んだことを考えながら接するように意識づけになりました
今までヤングケアラーがいる家庭を担当したことが無かったので、今後ヤングケアラーがいる、ご利用者のケアプランを担当した場合に役に立つと思います。

4. 3.で選択された回答の理由やその他ご意見がありましたら、ご記入下さい。

家庭内でヤングケアラーに気付く事は出来るが、積極的な介入はケアマネ業務ではない。。

ケアマネとして相談先に繋ぐ事は重要であるが介入に関しては専門職で無いので。

困ってる事を聞くとところから聞いていく。

ヤングケアラーの問題は、家族関係や家族構成などによって、抱える問題は多様だと思います、ケアマネとしてどう関われば良いのか、今日の研修参考にします。

ケアしている若い世代の人と接する機会があまりなため、今後は、接し方や、本人や家族がどう思うかなど、参考にさせていただきます。

利用者宅を訪問した時は孫も含めた家族関係をアセスメントしようと思えることができた

ケアマネという職種、訪問の重要性、気付の大切さ重要だと思う、

自宅を訪問できる職種が少ないのを改めて知ったこと

ヤングケアラーの境遇に遭遇するか不明のため

これまでもヤングケアラーも含めた支援に携わったことはないのですが、今後支援にあった場合には今回の研修内容に繋げていきたいと思います。

助言するのではなく、傾聴してあげる。世間話をする。とても考え深かったです。

ケアプラン先にいない為

5. 今後、どのような内容(テーマ)の研修会を行ってほしいですか？興味のあるテーマ、内容など教えてください。

とくになし

家族間の不仲の時など

特になし

お孫さんと同居している家庭もあるので、お孫さんの様子もみたいと思いました。

現実にありますね

対応ケースがない

声掛けなど研修の内容でハッと思った事があったので、知識として持つだけでなく実践で使っていこうと思いました。

ケアマネ業務も助言、否定、励ましを避けたいと感じました。世間話が大事ですね。

援助技術としてのお話ありましたが、どの世代にとっても、必要不可欠なんだと、改めて思いました。

なし

ヤングケアラーとの関わりが過去にありその時はうまく関われなかったが、今後は研修で学んだことを考えながら接するように意識づけになりました
今までヤングケアラーがいる家庭を担当したことが無かったので、今後ヤングケアラーがいる、ご利用者のケアプランを担当した場合に役に立つと思います。

5. 今後、どのような内容(テーマ)の研修会を行ってほしいですか？興味のあるテーマ、内容など教えてください。

なし

虐待事例

接近困難事例

精神障害のある方との関わり方。

障がいサービスについて。64歳から65歳になると介護保険優先になると思いますが、円滑に移行する手技や障がいサービス併用も可能かどうかなど。

いろいろ勉強したいです

法定外研修をしてほしいです

障害に興味あります。

虐待への対応について

ケアマネ業務の本当は要らない作業。

ターミナルケア

ストレスケア

特になし

5. 今後、どのような内容(テーマ)の研修会を行ってほしいですか？興味のあるテーマ、内容など教えてください。

家族の気持ちを理解する研修

ケアマネのモチベーションを上げる研修

心疾患について

高齢者虐待

ケアマネの基礎力が上がるもの

認知症

身寄りの無い方の週末の支援

家族との関わり、身寄りのないケースの関わり方

ケアマネ対象の倫理の研修があまりないので、楽しい内容ではないのかもしれませんがあれば助かると思います。

支援困難事例

セルフネグレクト

しょう害と介護保険サービスとの併用

ケアプランにおけるグレーなところを踏まえた実地指導対策(

事例検討等

5. 今後、どのような内容(テーマ)の研修会を行ってほしいですか？興味のあるテーマ、内容など教えてください。

ICTやAIを活用した居宅介護支援業務の効率化や負担軽減の方法について、最新の情報を交えて研修を実施して欲しいです。

AIを利用したケアプランの作成の精度がどれくらい上がっているのかを知りたい。

介護の後のグリーンケアについて

精神疾患の人への支援について(本人・家族)

生活支援

情報共有のしかた、(たとへばデイサービスを利用する際など)

セルフネグレクト、身寄りなし独居の支援、居宅事業所としての必須研修。研修時間は1時間30分以内がありがたいです。

困難事例の検討

ケアマネの仕事、シャドーワークについて、

障がい者との関わりや支援について

虐待事例研修

事例検討

みとりの事

人権研修

生活困窮